



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

第9回 「歯舞こんぶ祭り」

大盛況！過去最高4,500人が来場！

8月30日、歯舞産コンブの普及や料理などをPRする第9回「歯舞こんぶ祭り」を歯舞漁港屋根付き岸壁にて開催しました。大漁旗が掲げられた会場には、昆布製品や昆布料理などが豊富に並び、過去最高の4,500人の来場者が歯舞の海の幸を堪能しました。

昆布うどん、昆布そば、昆布ごはん、たらフライ、タラと昆布のかまぼこなど、歯舞の特産品を素材に使ったメニューが並んだ飲食コーナーでは、開始直後から長い行列ができ、中でもたらフライは一時間ほどで完売する人気ぶりでした。

海産物や昆布製品の販売コーナーでは、北海しまえびが浜値で提供され、30分ほどで完売しました。このほか、「東灯」の「昆布ラーメン」や「ホテルねむろ海陽亭」の「昆布焼きそば」、ご当地グルメ「根室さんまロール寿司」、漁協交流を実施している長崎県上五島町漁協の加工品販売、今年初開催となる「わんこ昆布そば大会」など、どのコーナーも大盛況でした。

また、アトラクションのコンブ漁体験コーナーでは、小学生が漁協職員の手ほどきを受けながらコンブ漁に挑戦し、コンブの重さに驚きながらも力いっぱいコンブを巻き取っていました。

特設ステージでは、演歌歌手大興千香子さんや、根室ご当地アイドルN-istによるステージ、歯舞中3年生27人によるよさこい、瑠瑠瑠獅子神楽保存会による演舞などが行われ、会場からは大きな拍手と声援が送られました。

今年も地域が一体となったイベントとなり、大盛況のうちにこんぶ祭りを終了することができました。ご来場いただいた皆様、並びにご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。



飲食コーナーは大忙し



わんこ昆布そば大会



小学生がコンブ漁を体験



歯舞中3年生のよさこいステージ



大漁旗が掲げられ賑わう会場



中標津町立東小学校 5 年生 花咲市場見学



8月25日、中標津町立東小学校の5年生児童110名と引率6名が、社会科見学で花咲港とカネコメ高岡商店を見学しました。

その日は入港船がなく、水揚げされる新鮮なさんまを見ることはできませんでしたが、市場職員がさんま船・セリ場・市場内を説明し、児童たちは熱心に聞き入っていました。その後の水産加工場のカネコメ高岡商店では、水産物の加工工程を学習しました。



真剣に説明を聞きメモをとる姿や、積極的に質問する姿がみられ、地元産業への理解と関心を深めるきっかけになったのではと思います。今後も子供たちが地元産業に興味を持てるような取り組みを続けていきます。

「ねむろ水産フェスタ」を開催

9月13日、日本労働組合総連合会の「2015 平和ノサップ集会」が納沙布岬・望郷の岬公園で開催され、全国各地から組合員が集いました。歯舞漁協では今年も500名分の昼食を委託され、「ねむろ水産フェスタ」と称して提供しました。

会場は歯舞漁港屋根付き岸壁で、メニューは花咲蟹のてっぼう汁、さんま炭火焼き、おにぎり、煮えび、結び昆布、つぶ、たらフライ、ほたてのバター焼き、パイナップルです。さんまは炭火焼きコーナーで各自で焼いて食べる形式にし、仲間同士で炭火を囲んで歓談する姿がみられました。

歯舞の海の幸をふんだんに使ったメニューに、参加者からは「美味しい」との声があがり、歯舞ブランドを全国にPRする絶好の機会となりました。



サンマ薫製づくりに挑戦 歯舞中学校3年生

歯舞中学校3年生28人は9月15日、サンマの薫製づくりに挑戦しました。水産学習の一環として昭和45年から続く同校の伝統の授業です。歯舞漁協がサンマ約300匹を提供し、生徒たちは教諭の指導のもと、サンマの頭を落とし背開き作業に奮闘しました。初めてサンマをさばいた生徒は、「さばくのに苦戦したが、自分の地域の水産業を知ることができて楽しい」と話し、完成を心待ちにしている様子でした。



この後、サンマを特製ダレに漬け込み、網箱の上に乗せて乾燥させてから、一晩かけて薫製しました。

完成品は小分けにして真空パックにし、手作りラベルを貼って、全校集会の場で生徒児童へ配布する予定です。

編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

